

【報道各位】

ボルネオオランウータン「ミミ」の死亡について

令和4年12月14日（水）午前6時頃に、福岡市動物園で飼育しているボルネオオランウータン「ミミ」（オス）が死亡しました。飼育期間は34年2カ月で、死亡時の年齢は推定53歳でした。

これで、福岡市動物園で飼育しているボルネオオランウータンは2頭（メス「ナナ」32歳、オス「リキ」10歳）になりました。

12月15日（木曜日）から12月28日（水曜日）まで、オランウータン舎（1階部分）に献花台を設置します。

【死亡したボルネオオランウータンについて】

- 愛称：ミミ
- 性別：オス
- 生年月日：推定1969（昭和44）年生まれ
1988（昭和63）年9月26日 福岡市動物園来園

【状況】

令和4年11月2日から突然、食欲不振になり、11月26日からは風邪の症状もあった。投薬を続けていたが、12月13日に全身症状が悪化し、飲み物も全く飲まなくなり、本朝、寝室内で息を引き取っていたところを職員が発見した。

【死因】

現在調査中

<参考：ボルネオオランウータンについて>

- ・体長：1m前後
- ・体重：オス 約80kg、メス 約40kg
- ・平均寿命：40～50歳
- ・野生分布：ボルネオ島
- ・ワシントン条約：附属書I
- ・IUCN レッドリスト：絶滅危惧IA類（CR）



令和4年10月撮影



令和4年3月撮影